

# 外注や専門スタッフと連携しWeb制作に関わる方のための Webデザイン・ディレクション

【オンデマンド配信】  
申込後7日間 終日視聴可能

## 基礎講座

### 見た目と仕組みを何となく理解して済ませていませんか？

PCで確認した時は  
イメージ通りだったのに、  
スマホ上ではレイアウトが  
崩れてしまっている

ほとんど外注するにも  
かかわらず、  
どのように指示を  
出せばよいか分からない

静止画のラフまではできるが、  
データがどう処理されて  
動きのあるデザインに  
なっていくのかが分からない

予算を超えてしまったり、  
スケジュールに遅れが生じたりと  
グラフィックとは異なる進行業務に  
手を焼いている

## グラフィックとの違いを押さえ、感覚に頼らず 効果的なデザインに仕上げるためのセオリーを学ぶ

日進月歩のWeb技術への  
対応もさることながら、  
そうした技術の登場に  
左右されないセオリーを知りたい

「もっとWebっぽく」というオーダーが  
グラフィックとどう違うのかが分からない

## グラフィックとの違いを押さえ、感覚に頼らず効果的な デザインに仕上げるためのセオリーを学ぶ



日進月歩の技術にも色褪せない

# Webデザインの原理・原則を学ぶ

## 目に見えない Webの裏側まで理解する

Webはグラフィックのように、目に見えるビジュアルがデザインの全てではありません。グラフィックで培った経験やスキルを生かすには、携わるのがデザインだけであったとしても、構造やシステムなどWebの裏側まで理解していることが必要です。例えばスマホなどのマルチデバイスに対応したWebデザインをする時に、構造やシステムを理解していないと、PCサイトでは正常に表示されたのに、スマホではレイアウトが崩れているといったことにもなりかねません。加えてクライアントが発注する際には、細部まで踏み込んでいるかが一緒にプロジェクトを進めるパートナーを選ぶポイントになっています。それゆえにWebデザインは見た目だけでなく、目に見えない裏側の構造やユーザーのデバイスのOSやWebサーバーの仕組みといった環境までを理解してデザインを進めていくことが必要となります。

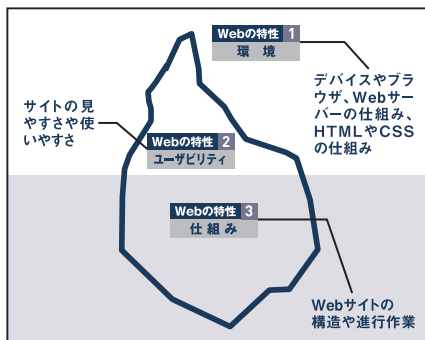
## ユーザー行動を逆手に取る デザインのルール

そしてWebのデザインには一定のセオリーがあります。Webがインフラとなった今、アクセスするユーザー側にも「Webサイトはこういうもの」という先入観が存在しています。例えば「サイトの左上にはサイトのロゴが配置されている」、「ページの上部やサイドにはナビゲーションがある」といったことです。そうしたルールを押さえて制作することでユーザーは迷わずに目的ページに辿り着くことができます。そのためWebデザインの特殊性は、携わるのがデザインだけであったとしても、見た目だけでなく、裏側の部分まで踏まえてデザインをする必要性に迫られることにあります。本当の個性があるサイトはこうしたルールのもとに成り立っています。そこで宣伝会議では見た目と仕組みを何となく理解して済ませるのではなく、グラフィックとの比較からWebの特性を整理し、Webならではのデザインに仕上げるためのセオリーを学ぶ「Webデザイン・ディレクション基礎講座」を開講します。

## Webデザイン【基礎編】 発注の前に知っておくべきWebの基礎知識

### STEP 1

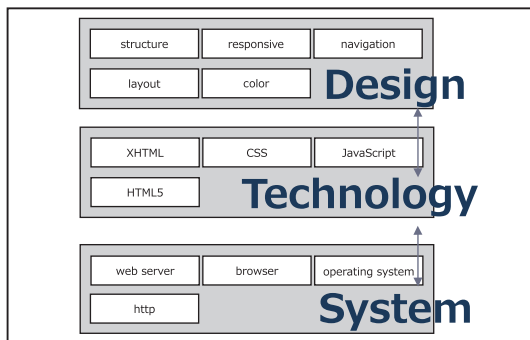
#### Webならではの特性の把握



個々の技術やデザインする際のポイントを知るだけでは、Webデザインに対する悩みが根本から解消されることはありません。見た目の裏側にある特性を理解しておくことがWebならではのデザインに仕上げる上で欠かせません。そのため実装される際に使う個々のWebデザインの技術やテクニックを知る前に一度はしっかり学んでおきたいWebの3大特性を学びます。

### STEP 2

#### HTML、CSSなど特定の技術がもたらすビジュアルへの作用



チラシやパンフレットなど紙の制作物の進行に慣れてしまうと、「もっとWebっぽく」という依頼をクライアントから受けることがあります。しかしWebは目に見えるものが全てではないため、たとえ実装は外注するにしても、個々の具体的な技術がWebの裏側でどのように機能しているのかまで理解をしていないとディレクションすらできません。そのため本講座では上図のような個々の技術が持つ特徴とその活用法について学びます。

### STEP 3

#### スタッフやパートナーと円滑に連携するための共通言語

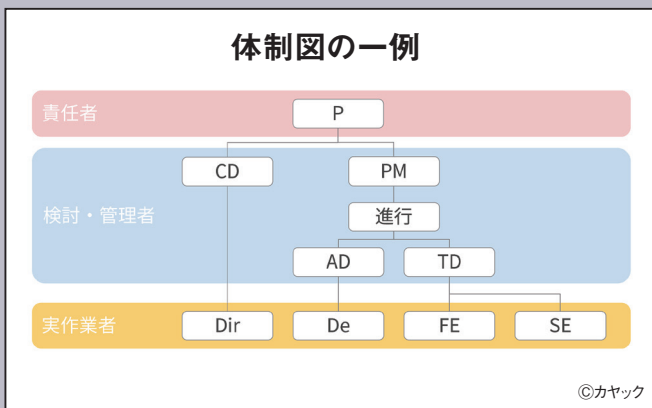
Webの案件を円滑に進めるためには、クライアント目線からの要望とWeb制作の作業とを翻訳しながら進めることが必要です。例えば「○○みたいなサイトにしたい」という要望があった際にそれはどんな技術を使っているのか、それを使うためにはどのくらい予算がかかるかを理解していなければ、見積もりも提示できず、指示も出せません。そこで本講座では左図のような、発注や打合せをする際に、最低限知っておきたいWebの共通言語について学びます。

# Webデザイン【実践編】 Webならではのデザインに仕上げる4つのポイント

## POINT 1

### Webサイト構築のタスクとプロセスの見える化

プロジェクトを管理するには専門知識や技術だけが必要な訳ではありません。多くのタスクとプロセスを管理しながら進めることも同時に求められます。そのかじ取りを企業の担当者が行うことで、定められた期限の中で目的を達成することができます。しかし慣れた印刷物と同じように進行している、想定外の費用や時間が掛かる事態に陥りかねません。そこで本講座では限られた予算・期間で目的を達成するプロジェクトマネジメントのノウハウを学びます。



## POINT 2

### 円滑な進行のために発注前に 知っておくべきこと・準備するもの

多くの企業担当者がWeb制作会社とのやり取りがうまくいかない悩んでいます。その多くは少しでも価格を押さえようと、要素だけでなく構成まで踏み込んで定義しようとしていることに共通点があります。何となく良いものが上がってきていると思う一方で、それで本当に良いのかと疑問を感じているなら、すぐに発注の仕方を見直すべきです。そこで本講座では、プロジェクトを進めるにあたって知っておくべきこと・準備すべきものについて学びます。



## POINT 3

### 魅力・見やすさ・使いやすさを 兼備した企画のノウハウ

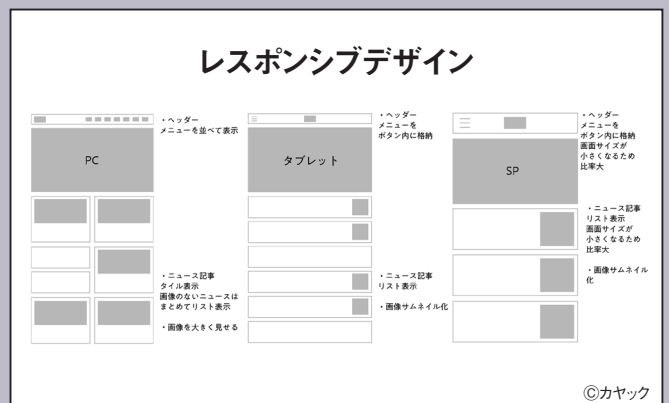
ユーザーの期待に応えることができなければ、サイトはその目的を果たすことはできません。そのためコンテンツは、ユーザーのニーズと自社のビジネスゴールとのギャップを埋めるためのユーザー体験を提供することが必要です。そうするとデザインも、サイト構造も自ずとターゲットとなるユーザー起点で設計することが求められます。そこで本講座ではコンバージョンを促すコンテンツとそれが伝わる構造の作り方を学びます。



## POINT 4

### 訴求内容がぶれない レイアウトのセオリー

Webページはヘッダー領域、ナビゲーション領域、コンテンツ領域、フッター領域の4つの領域から成り立っています。この領域ごとの特徴をおさえていないとデザインをブラウザのウインドウ内へどう配置するかが決められず、レイアウトができません。ユーザーに発信したい情報を載せるだけでなく、見やすく、使いやすくなければ目的とする情報は伝わりません。そこで本講座では、ユーザーが見やすく、使いやすく、そして伝えたい情報が伝わるレイアウト選びのセオリーを学びます。





# カリキュラム

時間	テーマ	講義内容	講師
約150分	発注側として知っておきたいWebの仕組みとデザインの基礎知識	ユーザー視点で考えるWebデザイン制作ノウハウ/消費者とWebの接点/Webデザインの基本/Webサイトの構造設計/デザインのトレンド/デバイスの選択/進行ノウハウ	佐藤 好彦氏
約100分	ユーザー起点のコンテンツとサイト構造の作り方	ユーザーやニーズを知る/ニーズを具体化する/ユーザーが思わず動くコンテンツを企画/設計する/画面設計とデザイン制作:ユーザーニーズと企業活動や訴求とのバランス	市川 葵氏
約90分	与えられた条件で目的を達成するプロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメントの基本/プロジェクトの体制をつくる/「誰に、何を頼めばいいのか?」を把握する/具体的なプロジェクトの進め方/タスクの整理と見積もり/PCサイトの構成要素とレイアウトパターン	高田 一史氏

※日時・カリキュラム・講師は都合により変更となる可能性があります。予めご了承ください。

## 講師紹介



**佐藤 好彦氏**  
ウェブデザイナー/  
グラフィックデザイナー

ウェブなどのメディアのデザインやブランディング、コンサルティングとともに、デザイン関連の書籍や雑誌の執筆も手がけている。東京造形大学非常勤講師。主な書籍に『フラットデザインの基本ルール Webクリエイティブ&アプリの新しい考え方。』(インプレス)『ビジネス教養としてのデザイン 資料作成で活きるシンプルデザインの考え方』(インプレス)『デザインの授業 目で見て学ぶデザインの構成術』(MdN)などがある。



**市川 葵氏**  
面白法人カヤック  
アートディレクター

東京生まれ京都育ち。面白法人カヤック入社後、WEBを中心としたプロモーションの企画、デザイン、アートディレクションを担当。ユーザーを巻き込むコミュニケーションデザインを得意とし、メーカーをはじめとする数々のユーザー参加型コンテンツを手掛ける。Yahoo! JAPAN インターネットクリエイティブアワード企業の部 グランプリ、コードアワード 2015 ベスト・キャンペーン、New York Festivals デジタ&インタラクティブ部門 ファイナリスト受賞など。



**高田 一史氏**  
面白法人カヤック  
ディレクター

1989年、愛知県出身。愛知県立芸術大学美術学部デザイン/工芸科:デザイン専攻卒業。2013年に面白法人カヤックに入社。同社クライアント事業部にて7年に渡りWebを中心とした制作プロジェクトのディレクションや制作進行管理を担当。同事業部でプロジェクトマネジメントに関するナレッジ共有や育成も行っている。

## 受講生の声

講師の方の説明が分かりやすく、「ユーザーファースト」なサイトがどのようなものか、理解できました。

(メーカー 女性)

プロジェクトを進めるにあたり、発注側・受注側双方の立場での気をつけるべきポイントを知ることができたので、早速役立てられる。

(流通 広報)

Webに関する前知識がなく不安だったが、講義内で押さえておくべき基礎知識から、Webサイトの最新のトレンドまでを学ぶことができた。

(製造業 男性)

## 講座概要

- 受講形態： 宣伝会議オンライン内でオンデマンド配信 ※お申込日から7日間視聴可能。視聴期間内であれば、ご自身の自由なタイミングで視聴できます。
- 受講料金： 54,000円(税込 59,400円) ※申込金5,000円(税込 5,500円)を含みます
- 受講対象： 企業のWeb担当者。広告制作会社、Web制作会社のディレクター、デザイナー。SP会社、印刷会社のデザイナー。

お申込みはWebから またはこちらまで  
FAXにてお送りください

▶ 03-3475-3033



WEB申込 ▶ すぐご受講いただけます

FAX申込 ▶ 受講環境の設定に関する手続きのため 1週間ほどお時間がかかります

Web デザイン お申込み 情報 記載 欄	会社情報	会社名	TEL		
		住所 〒			
	お申込者様	氏名	所属部署	役職	生年月日
		Eメール			
	派遣責任者様	氏名	所属部署	役職	生年月日
		Eメール			
申込形態		①企業申込(請求書を発行します)	②個人申込	③すでに届いている	
		宣伝会議からの情報 ①いる ②いない			

お振込み先 三菱 UFJ 銀行 青山支店 普通 1145602 口座名義:株式会社宣伝会議

※受講は受講者本人に限ります。他人に貸与・譲渡することはできません。尚、同一の講座を別の方々に受講いただくことは禁止としております。※お申込み後のキャンセルは原則承っておりません。※万一、受講前に受講予定の方の参加ができなくなった場合は、事務局までお問合せください。同一講座の受講中において、参加者の途中変更はできません。※一旦納入された申込金・受講料は、受講前・受講途中にかかわらず、いかなる理由であっても払い戻しや次期への振り替えはできません。※天候不順によるアクシデントや講師の都合、受講者数が一定数を下回った場合等、諸事情により直前に開講日程が変更・中止となる場合がございます。その際、交通・宿泊費等の保証はできませんのでご了承ください。※弊社と発注者は互いに暴力団、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・確約します。万が一、上記に反していることが判明した場合には、直ちに無条件で本契約を解除します。※弊社と同様の教育講座を開催している企業、人材紹介業、受講生への営業・勧誘等を目的とするご受講等に関しましては、審査の上、お申し込みをお断りする場合がございます。また、お申し込みから審査までの間に、ご請求書類の発送など、決済処理の進行が行われる場合がございます。あらかじめご了承ください。※本申込書により就宣伝会議が取得した個人情報を受講手続きや各種連絡、講座運営、ダイレクトメールなどの方法で出版物や講座、イベントのご案内等をお送りするために利用します。プライバシーポリシー(https://www.sendenkaigi.com/privacy/)をお読みいただき、同意の上、お申し込みください。

### ■お問合せ

株式会社宣伝会議 〒107-8550 東京都港区南青山3丁目11番13号  
TEL:03-3475-3030 E-mail: info-educ@sendenkaigi.com www.sendenkaigi.com/class/

Marketing & Creativity  
宣伝会議